

農村16きっぷ

ボランティア紹介冊子

vol. 24 2021

インタビュー

獣害に関する学生の疑問を一挙解決

獣害対策について

聞いてみた

楢木運びの
大変さと面白さ

芦津

2020年
メンバー写真集

笑顔特集

農作業だけじゃない！

農村16きっぷのボランティア

祭り特集

作業の疲れも吹き飛ばす！集落の美味しい話

ボラごはん

もくじ

- 04……農村16きっぷとは
- 06……農村で何するの？
- 08……【特集】芦津
～榎木運びの大変さと面白さ～
- 10……【特集】祭り特集
～農作業だけじゃない！農村16きっぷのボランティア～
- 12……【特集】笑顔特集
～2020年メンバー写真集～
- 14……【特集】ボラごはん
～作業の疲れも吹き飛ばす！集落の美味しい話～
- 16……【インタビュー】獣害対策について聞いてみた
～獣害に関する学生の疑問を一挙解決～
- 20……【集落紹介】わたし、集落の魅力知ってます。
- 24……学生紹介
- 26……編集後記

農村16きっぷ

Vol.24 2021



表紙 猪柵設置@
江府町大満



知らない自分に会いに行こう！

山も嫌いじゃなかった。

夏は海派だったけど

草のにおいも嫌いじゃなかった。

意外とおしゃべりが好きだったし、

販売班

集落で頂いた食材を加工・販売

- 【活動紹介】
- ▶ イベントや学園祭での販売
 - ▶ オンラインイベント **New**
 - ▶ 新商品(そば粉マフィン)開発 **New**

【目的】 集落で頂いた食材を学生自身が加工・鳥取県内外で販売することで、集落の魅力を発信することを目的にしています。お客さんとのコミュニケーションを通して、実際感じた集落の魅力を伝えています。

【昨年度の取組み】 商品のパッケージの工夫をしたり、オンラインイベントを通してお客さんとの交流をしたりしました。販売の機会が少なく時間に余裕があったからこそ、販売の目的や中身にこだわる活動ができた1年になりました。



いなばのお袋市で販売をする様子

広報班

農村16きっぴの広報活動

- 【活動紹介】
- ▶ パンフレット(本誌)作成・設置
 - ▶ カメラの使い方講座
 - ▶ ポスター・カメラマニュアル作成 **New**

【目的】 毎年本団体の活動や鳥取県集落の魅力を発信するためのパンフレットを学生が一から制作しています。本誌は集落の方との交流のきっかけにもなっています。

【昨年度の取組み】 パンフレット作成以外の活動にも挑戦しました。具体的には、より良い写真を撮るためのカメラマニュアル、新たなポスターの作成をすることで、団体や集落の魅力を発信に努めました。



本誌作成の様子

交流班

交流イベントの企画

- 【活動紹介】
- ▶ 村咲ク
 - ▶ スポーツ大会 **New**
 - ▶ 大山合宿 **New**

【目的】 集落の方との交流・学生同士の親睦をより深めるための交流イベントを企画しています。集落の方との交流イベントである村咲クでは、集落の伝統や文化をより深く知ることができます。

【昨年度の取組み】 学生同士の交流を増やすためスポーツ大会や大山合宿を行うなどコロナ渦でも開催できるよう工夫しました。



大山合宿でのバームクーヘンづくりの様子

農村16きっぴとは

学生にキッカケを 地域に笑顔を

●農村16きっぴとは
農村16きっぴは集落と学生を繋ぐ大学生ボランティア団体です。鳥取県では高齢化や過疎化が進み、農作業や恒例行事を集落だけでやるのは難しくなっています。そこで私たちは農業や地域交流に興味がある学生を派遣し、集落のお手伝いをしています。団体名には集落と学生を繋ぐきっぴのような存在になりたい、という願いが込められています。発足当初は、当団体の由来となった16の集落と繋がりがありませんでした。19年経った今では約150の集落にも繋がりが増え、集落のみならずとともに、活動を広げています。

●活動紹介
私たちは休日に鳥取県各地へ赴き、ボランティア活動をしています。学



生は草刈りや水路清掃などの作業、作業後の慰労会で集落の方との交流ができます。また、鳥取県の自然の雄大さを体感したり、集落の皆さんの温かさを知ることができず。どれも心に残る貴重な体験です。

週に一度学生たちで会議を行います。その中で地域との繋がりを、活動の幅を広げるために3つのグループ活動にも取り組んでいます。詳しくは左のページで紹介いたします。

農村16きっぴの日常 with コロナ



●農村会議
申請のあったボランティアの予定確認や参加メンバーの調整も利用し、会議室を利用する際は長時間の使用を避け、こまめに換気を行うようにしました。

●集落への連絡
ボランティアを申請した集落の方に、学生が連絡をします。作業内容や日時・派遣人数を聞き、交流会を極力減らすなどコロナ対策についても確認しました。

●ボランティア派遣
集落に向かい、地域の方と一緒に作業をします。コロナ対策のため無理に派遣せず、作業人数が足りない場合のみ行いました。

農村で何をするの？

月 日

うーん
みかんちゃん
大学一年生
何か新しい事
を始めたい

せつかく鳥取に来たし、
鳥取のことをもっと知れる
活動はないのかな…？

それなら
鳥取16きつぷが
オススメ！

僕は農村16きつぷが
イメージキャラクターのトムくんだよ！
農村16きつぷはボランティアを通して、
集落と学生をつなぐ懸け橋になるんだ！
これから詳しく農村16きつぷについて
説明していくね！

お願ひします！

トムくん
ボランティアマスター
鳥取県の自然と
おしゃべりが大好き

みかんちゃんは農山村に
どんなイメージがある？

おいしいさん、おばあさんが
農作業をしている
イメージがあるなあ

そう！鳥取県には
数多くの集落があるんだけど、
どの集落も若者の人手不足で
悩んでいるんだ

若者の人手不足を解消するため
農村16きつぷは集落に
学生たちを派遣しているんだ

なるほど！！

これがおおまかなボランティアの
作業内容だよ！

作業内容

- *水路清掃
- *イノシシ柵設置
- *草刈り
- *イベント補助
- *農作物の収穫

等々…

もっと詳しく
知りたい！

凄いや！そんなに
あるんだ！

最初は僕も
初心者
だったんだ！
でも、徐々に
慣れるから
焦らなくても
大丈夫！

まず、水路清掃や、
イノシシ柵の設置といった
運動量の多いボランティア
について説明するね！
これらのボランティアは、
肉体的に結構ハードだけど
作業が終わった後には、
この上ない達成感が
味わえるよ！
それと、集落の方と食べる
ご飯がとってもおいしくて
作業の疲れも吹っ飛ばよ！

得られる知識・経験

★農具の扱い方

★体力

★積極性

イノシシ柵設置
などの鳥獣害対策
について
詳しく知りたい方
→p.18へ！

イノシシ柵の設置

水路清掃

次は、イベント補助！
このボランティアでは、
各季節ごとに催される
イベント準備や運営の補助
などをやるよ！
伝統文化に触れることで、
鳥取の新たな一面を発見
することが出来るよ！

得られる知識・経験

★協調性

★鳥取の文化

イベント(祭り)の
ボランティア
について
詳しく知りたい方
→p.10へ！

うぐい突き

農作物の収穫をする
ボランティアもあるよ！
梨や古代米など、
鳥取県が誇る旬の農作物
について学べるよ！

得られる知識・経験
に関する知識

★鳥取県の農作物

古代米収穫

梨の収穫

今まで農作業
をしたことが
ないから
上手くできるか
不安だな…

最初は僕も
初心者
だったんだ！
でも、徐々に
慣れるから
焦らなくても
大丈夫！

トムくんありがとう
農村16きつぷに
興味を湧いたよ！
よし、私も地域に
根差した活動に
参加するぞ！



組立てた榎木をバックに集合写真

鳥取県八頭郡に位置する芦津集落では、毎年シイタケを栽培しています。このシイタケは保湿保温・病虫害防除袋掛けなどの丁寧な栽培管理によって育てられています。そのため、芦津集落のシイタケは肉厚で弾力があり、味も濃厚でとても美味しんです。通常、シイタケが生えてくるのは、原木にシイタケの元となる菌を植えた次の年が多いです。しかし、標高400メートルの芦津集落では、高地栽培によって1年目から収穫することが出来ます。

農村16きつぷはシイタケの元となる菌を原木に植える作業や、その榎木を運ぶ作業のお手伝いをしていきます。特に榎木運びは、農村16きつぷの中でも体力が必要なボランティアです。しかし、その先の達成感や集落の方の優しさや面白さを知ると、またボランティアに行きたくありません。下記では、著者が実際に参加した榎木運びについて紹介したいと思います。

※榎木（ほだぎ）とは、菌が原木全体に蔓延したものです。

芦津集落のシイタケ栽培

榎木運びの大変さと面白さ

皆さんは榎木1本どれくらい重さだと思いますか？正解は大体5キロ、スイカ1玉くらいです。この榎木を2日かけて数千本運び、木陰に組立てていきます。とても気の遠くなるような作業です。この作業をやり遂げられるのは、集落の方々と学生の連携プレーがあるからです。1列になって、「よいしょ」「はい」などの掛け声を合わせながらバケツリレーをすることで、まるで1つのチームでシイタケ栽培の環境を作り上げていく感覚になります。また、集落の方が「この作業が終わらなかつたら居残りだからな」と冗談を言って笑わせてくれます。それによって一瞬で場が和み、余裕が生まれ作業を頑張ることが出来ます。

集落の方との関わり

集落の方との関わりは、作業時だけではありません。12時になるとお昼休憩が始まり、用意して下さったお弁当を集落の方々と一緒に食べます。この時、パンフレットに載っている芦津集落の写真を見て思い出さ振返ったり、自分たちの活動や大学生生活、芦津集落のことなど色々話します。

ある時、集落代表の綾木さんにボランティアに参加した学生の名前が書いてあるノートを見せてもらいました。メモしている理由を聞くと、年末にボランティアに参加した学生を招いてパーティーを考えているのだそうです。ボランティアの時だけでなく、それ以外にも関わりを持つうとして下さり、とても嬉しかったです。また、休憩所にある大きな冷

でいた学生の顔にも疲れが見え始めますが、気合で運んでいきます。そんな中集落の方はへっちゃらで働いているんです。

作業終了後、もともと榎木が積んであった場所が空き、木陰にズラッと並ぶ榎木を見て、何とも言えぬ達成感を得られます。そして、帰り際に「助かった」「また来てね」という言葉をもらい、今日参加して良かったなと再度思うのです。

榎木運びは体力的にはキツイ作業ですが、達成感と集落の方々と心の距離が縮まる最高のボランティアです。



榎木を運んでいる様子

蔵庫のようなものが気になり、質問してみると、「それはシイタケの乾燥機だよ」と教えてもらい、中まで見せてもらえました。さらに、林業について興味のある学生がいた時は、「作業後に「作業現場を見るか？」とお声がけしてもらい、普段見ることのできない間伐作業を見学させてもらったことがあります。ここでは機械で木の枝を払い、適度な長さで切り分けるところまで見ることが出来ました。大迫力で学生の希望を叶えようとしてくれる温かく素敵な方々です。



笑顔で話している様子



芦津集落での
ボランティア
その魅力をお伝えしま

あしづつ
芦津

運榎
び木

シイタケコラム ~芦津ご飯レシピ~

- 料理名：しいたけのマヨおからグラタン
- 材料：生シイタケ(芦津産)、生おから(芦津産)、アンチョビ またはツナ、マヨネーズ、スライスチーズ、ハーブソルト
- 作り方：①おから、具材、マヨネーズを混ぜる
②シイタケの軸をはずして笠を下にして焼く
③中身を詰めて2~3分焼き、その後チーズをのせて焼く
④最後にマヨネーズを細く練りだし、火力を上げて焼く



地域住民の勢登郁代さんに作っていただいたしいたけのマヨおからグラタン

西郷工芸祭り



集落の方が主体となって、地域おこしのために開催されるイベントです。地元にゆかりのある作家さん達の陶芸やガラス工芸などの作品が展示・対面販売されます。幅広い年齢層の方々と気軽にふれあえる場であり、学生にとっては地域振興を身近で応援できる機会です。

鳥取市河原町西郷

《作業内容》
受付や
販売の補助のほか
購入された作品の包装の
手伝いもします。



※2020年は開催されていないため、本誌では以前撮影した写真を掲載しています。

《作業内容》
竹灯笼の作成や
ろうそくの設置をします。
祭り後はろうそくや飾りの
片付けをします。

日野郡日南町多里

火事や水不足が起こらないようにと、火の神の神社と水の神の祠を祭る行事です。主に、旧多里宿通りに火を灯しつつ、掛け声とともに拍子木を鳴らしながら火の用心を呼び掛けています。通りに灯したろうそくがとても幻想的な雰囲気をかもし出します。

火祭り

鳥取

祭り特集

農作業だけじゃない
農村16きつぷの
ボランティア



古代米田植え@西伯郡南部町清水川
清水川では、古事記で大国主命(おおくにぬしのみこと)が復活する際に使用したといわれる泉の湧き水を使って古代米を育てています。
この写真は、鳥取荒神神楽研究会さんによる開会式での神楽の様子です。
学生ボランティアは田植えや催し物に参加し、イベントを盛り上げます。
※2020年は開催されていないため、本誌では以前撮影した写真を掲載しています。

うぐい突き

竹を編んで作られたうぐいという籠で、ため池の魚を捕らえるイベントです。400年以上前から続く伝統漁法で、無形民俗文化財に指定されています。日本で唯一、一般の方も参加できます。泥だらけになりながらもコイをつぐいで捕らえたときは達成感があります。

鳥取市気高町会下

《作業内容》
うぐい作りや
当日の会場整備を
します。うぐい突きの
体験もできます。





Do you like Smiles?

1
体温を計らせていただきます!!

#工芸祭り
#西郷#マスクの下はきっと笑顔



2
たけのこ発見!
上手く掘れるかな

#里山整備
#湯谷#たけのこ
#春#里山



3
夏の風物詩!
そして深まる仲

#菖蒲園整備
#福永#スイカ
#友情

4
どろどろな水路の中で、輪になって!

#水路清掃
#上地#いい天気
#長靴浸水



5
梨を両手に写真撮影!
幸せな重みだね。

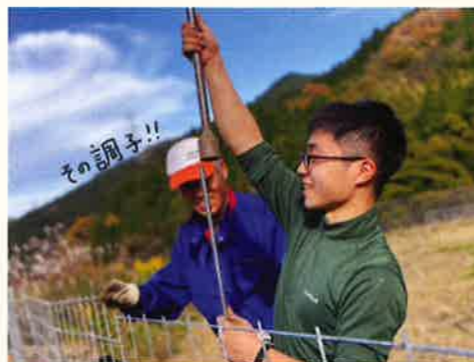
#梨の収穫
#志谷#ずっしり



笑顔特集



Wonderful memories!



自然に囲まれ、人の温かさに触れる私たちの休日。溢れる笑顔には、集落での楽しい物語があります。



シ 7 7 1 ボラごはん

農ボラの
開れた魅力ご飯タイム
学生を虜にする理由とは……!?

ココが魅力
01. ぐっと縮まる心の距離



ほ とんどのボラボランティアでは、学生と集落の方が集合場所に集まると、すぐに作業に取り掛かります。そのため、名前も知らずに作業を終えることもあり、また作業中はそれぞれの持ち場に集中しているため、集落の方とあまりお話しすることができません。交流会はそんな学生と集落の方が仲良くなる、きっかけの一つとなっています。はじめはお互いに緊張し、ぎこちない空気が漂っています。しかし、ご飯をひと口食べるとみんが「おいしい〜!〜!」と思わず顔を見合わせてしまふんです。その瞬間、緊張していた空気がふっと軽くなり自然と会話がはじめていきます。学生の出身地や大学の話から集落の方の生い立ちまで、ご飯を食べながら色々な会話が繰り広げられます。農業をしている方と、農業について真剣トークが開催されたり、悩める学生の人生相談が開催されたりすることもあります。交流会は3時間以上づく集落もあり、作業よりもクタクタになることもしばしばです。

それでも多くの学生がこのひと時を楽しみにしているのは、素敵な集落の方との出会いがあるから

ココが魅力
02. とにかくおいしいご飯

学 生の大半は大学周辺で一人暮らしをしていて、自分のためだけに作ったご飯やコンビニ弁当はどにか味気なくわびしいものです。しかし、作業後に食べるごはんは普段味わうことのできない料理の温かさがギョツと詰まっています。作業後のクタクタの体に染み渡ります。夏の晴天下の草刈り後に頂いた、とれたてのトマトやキュウリ。冬の猪栅設置の後に頂いた、具だくさんの豚汁。どれもどれも格別です。その日の作業の疲れが吹き飛ばされたのではなく、普段ふと〇〇集落で食べた〇〇がおいしかったなと思いついて心温まります。

ココが魅力
03. 大勢で囲む食事

た くさんの人と食卓を囲むことは学生にとって新鮮なこと。夜遅くまでバイトをした後、一人テレビを見ながら黙々と食べることも。大勢で話をしながら大きなお皿からおかずを取り分けて食べるこの時間は、どこか懐かしさほっこりさせられます。

昨年はコロナ対策のため、交流会の大半は開催されませんでした。そのためより一層、集落のみならずと交流できる機会が私たちに与えられた。大切な時間だと気づかされました。コロナが終息して、皆さんと気兼ねなく過ごせることを心待ちにしています。



※食事会の写真はコロナ流行前に撮影したものです。

パシヤ ほっこり きんぷく

私の思い出ごはん

いくつになっても忘れられない、あの味には勝てない!!そんなご飯に出会ったことはありませんか? 筆者が農村16きっぷを通して出会った、そんな素敵なご飯と鳥取の集落を厳選紹介します。



パシヤ

南部町清水川の天ぷら

清水川の作業は朝6時から開始のため、収穫祭以外では前泊させて頂きま。その時にお世話になるのが、庄倉三保子さんです。三保子さんの料理は、ひと口食べるだけで、いつい笑顔になってしまふほどのおいしさです。特に私が大好きな料理は天ぷらです。紅しょうが・みょうが・さつまいもなどなど種類は沢山の集落の皆さんとこれは何の天ぷらだろう?と話しながら食べる時間がとても好きです。



笑顔が絶えない清水川集落。その理由は他にもあります。それは三保子さんがはじめ集落の皆さんがひたすら元気で話が止まらないからです。話がひと段落すると話したいグループへと席を移動してトークが尽きることはありません。三保子さんの絶品ごはん、集落の皆さんの元気で帰る時には表情筋が若干疲れていると感じたことも。そのパワフルさからいつも元気を頂いています。



三保子さん

パシヤ

伯耆町福永の猪肉のくん製



まさおさん

伯耆町福永のまさおさんが作ってくださる猪肉のくん製は本当にあの猪なの?と疑ってしまうほど臭みがない。お肉の旨みが抜群で柔らかいのが特徴です。まさおさんに「おいしかったです」と伝えるといつも「ほんまか、わしゃ飽きたわ」とへへっと笑ってくださります。その可愛さに毎度のごとく虜になっています。

福永集落は5世帯しかなく、学生が集落の方一人一人と話せる機会が多いため特に親密な関係と

パシヤ

智頭町白坪の鳥炊き込みご飯

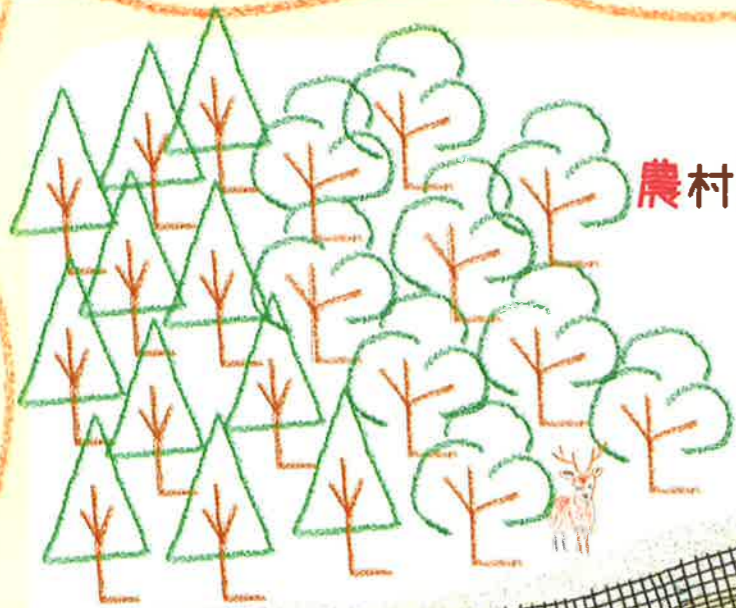


お世話になった集落の方

冬のボラボランティアといえば白坪の味噌作りです。1月から2月頃にかけて毎週味噌作りがあります。そこで頂いたのが鳥の炊き込みご飯のおにぎり。具沢山の色とりどりなにおにぎりをひと口食べると、もう手が止まらず何個も何個も食べてしまいます。

このおにぎり心に残っている理由はおいしさだけでなくもう一つあります。

集落のある方に「岡山で吉元って名前なんか身に覚えがあるな」と言われました。実はその方は3年前に亡くなった私の祖父と仕事で一緒になったことがあるそう。久しぶりに祖父のことを知る人とお話しすることができ、少しうるつときてしまいました。そんな偶然に感謝しながら食べたおにぎりは今も忘れられません。



農村16きっぷと鳥獣被害対策

里山整備 うっそうとした里山を整備し明るくすることで、動物たちが里まで下りにくくします。



ワイヤーメッシュ柵設置

田畑を金属の柵で囲うことで獣の侵入を防ぎます。長方形のメッシュ柵を並べるため、でこぼこな地形だと地面との間に隙間が出来てしまいます。そこをイノシシに掘り返されるため、そのような地形には向きません。また、柵1枚が重いので設置するのが大変です。そのかわり、一度設置すると比較的維持が楽なメリットもあります。



→イノシシに破壊された田んぼの畔。鳥取県の獣害被害の多くをイノシシによる水稲被害が占めています。

電気柵設置

ワイヤーメッシュは鉄の柵を並べますが、電気柵は等間隔に立てた支柱に電線を張ります。電線に触れると感電するので動物に近づくと脅すことができとても効果的です。また、自由自在に電線を張れるため、でこぼこした地形でも大丈夫です。しかし、雑草が電線に触れると漏電してしまい効果がなくなってしまうため、草刈りをする必要があり、手間と労力がかかってしまいます。



実は美味しい獣たち

野生動物のお肉を食べたことがありますか？お肉といえば、豚、牛、鳥の三種類を思い浮かべるかもしれませんが、少し前までは縁遠いものにも感じますが、日本人にとっては縄文時代から食べてきた伝統の味なのかもしれません。ところで気になるのがお味です。シカのお肉は脂身が少なく、少し硬いですがとても淡泊で美味しいです。イノシシは豚の祖先ということもあり、豚によく似ていて美味しいです。ですが豚肉より、硬く野性味あふれるお味です。ウサギは、ヒレ肉のような赤身で、独特な癖があるそうです。一羽からとれるお肉の量が少ないため、激レア食材です。また、すき焼きにするとその癖がマッチし、病みつきになるとか？！最後に、アナグマは知る人ぞ知る美味しいお肉といわれています。お肉は脂身が多く、和牛のような上品でくせのない味だそうです。食べたことがないのでぜひ一度は食べてみたいですね！最近では、意外と近くのスーパーの精肉コーナーに猪肉や鹿肉が置いてあったりします。ぜひ食べてみてください。

森と獣たち

獣害と聞いて何を思い浮かべるでしょうか？私の場合、自身のサツマイモ畑がイノシシに荒らされ、収穫できず悲しかったことを思い出します……。それはそうと、一般の学生や都市部に住んでいる方が、獣害と聞いてもあまりピンと来ないのではないのでしょうか。このページでは、そんな方に向けて獣害と関わりのある動物を、分かりやすく説明していきます。

どんな動物が悪さをしているの？

～大型獣類編～



イノシシ

【特徴】70kgの物を軽々と押しつけ、時速45kmで突進してくるイノシシは、まさに野生のトラクターです。

【性格】とても神経質で人間を見るとすぐに逃げ出します。しかし、ちょっかいをかけて怒らせると、攻撃してくるのでとても危険です。

【行動】泥浴びが好きで、これは田畑がぐちゃぐちゃにされる原因の一つです。また、ある場所にすみつくことはありますが、縄張りを持ちません。

【足跡】大きな二つのひづめのうしろに、小さなひづめがあります。



ニホンジカ

【特徴】ジャンプ力が恐ろしく、上は助走なしで1.5m、助走ありで2m以上も飛べてしまいます。また、下は25cmの隙間があればすり抜けてしまいます。

【性格】臆病で普段は人の生活圏を避けて生活しています。しかし、いったん慣れてしまうと奈良のシカのように図々しくなり、里に下りて来るようになります。

【行動】葉や木の実が好きで、果樹園などに侵入します。冬は木の皮やひこばえ、高速道路の法面を保護する芝生を食べて冬を越しています。

【足跡】大きな二つのひづめが特徴的です。



～中型獣類編～



アナグマ

【特徴】ずんぐりした体型でヨタヨタ歩きます。目のところに黒い縦の線があります。

【足跡】半月状の手のひらに、5本の鋭い爪が目立ちます。



アライグマ

【特徴】尻尾のしま模様が特徴的で、夜間ではヒゲと、白い耳のふちがよく目立ちます。

【足跡】5本の長い指が特徴的です。



ハクビシン

【特徴】体全体が黒く、鼻に白い線があります。木登りが上手く、アナグマよりも細くすばいっいです。

【足跡】5本の指の跡が残ります。



タヌキ

【特徴】顔の黒い所があごの下でつながっています。ちなみにアライグマはつながっていません。

【足跡】イヌのように4本の指しか跡が付きません。





獣害対策について聞いてみた

■はじめに■
農村16きっぷでは、イノシシ柵設置や電気柵設置など、獣害対策に関するボランティア活動をしています。しかし、学生が獣害対策について詳しく学ぶ機会が乏しい現状があります。

本誌面では、鳥取県鳥獣対策センターの永田さんと岸田さんのご協力のもと、いただいたインタビューコメントと資料を参考に、学生が感じた獣害に関する疑問に答えたいきます。また、学生だけでなく、獣害について詳しくない方が、獣害対策の現状を知りきつかけになれば嬉しいのです。

◆なぜ、イノシシやシカが増えるのでしょうか？

原因として、耕作放棄地の増加、集落の過疎化などが問題とされています。ただ暖かくなるのが問題なのではなく、雪が少なくなることが一番の問題になっています。

雪がある程度に積もるとイノシシは、地面に足が届かなくなってしまう

雪の中を泳いでしまったり、急に1メートルほどの雪が降ってしまったり、動物は安全なところに逃げられず、その一帯に取り残されて死んでしまったり、また、雪が降ると、多くの餌が雪に埋もれてしまうため、餌を食べられず死んでしまいます。

このように雪が降ることと、ある程度の個体数に制限されます。しかし、地球温暖化で積雪量が減っているため、調節機能が働かず個体数が増加する傾向にあります。

地球温暖化について多くの議論がされていますが、実際のところ最も影響しているのは人間活動の変化ではないでしょうか。江戸時代では、大勢で獣を一掃したという話があります。また、木の伐採による草山が多かったため、獣が里に下りにくかったとも考えられます。

しかし、今は過疎・高齢化で果樹園が廃園になるなど、やぶ化しています。動物はそのような餌があり身を隠せる環境に依存して増えているため、農

地や里山の荒廃がその一因となっているのではないのでしょうか。

◆統計データではイノシシの被害は大きく増加していませんが、よく集落でイノシシの被害が増えたと聞きます。なぜですか？

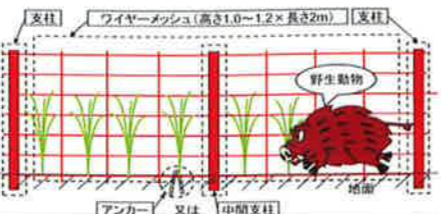
近年、山間部の被害が減少傾向にある一方、下流部の侵入防止対策が未実施の地域で被害が増加している傾向にあります。被害全体数は増加していませんが、今まであまり被害がなかった地域で増加しているためだと思えます。

◆イノシシにも縄張りがあると聞きましたが実際どうなのでしょう？

イノシシは縄張りを基本持ちません。しかし、繁殖期のオスは、排他的な行動を示すこともあります。また、餌の分布や量などで大きく変化しますが、200ヘクタール程度の行動範囲を持ち、10〜100ヘクタール程度の範囲で定住することがあります。

◆イノシシ用ワイヤーメッシュ柵の設置方法のポイントは何ですか？

中央の支柱を上手に使うことと、適切な太さの番線（針金）を使うことです。基本的に支柱の本数は横幅2メートル、縦幅1メートル20センチのワイヤーメッシュ柵であれば、両端に一本ずつで大丈夫です。しかし、法面や地面が柔らかく掘り返されやすそうなときには、中央の支柱やアンカーを設置するほうが良いです。特に、イノシシが法面の下側から入ってくる河川沿いなどは、法面の下から柵を掘り起こしたり持ち上げたりするため、中央の支柱等があるほうが良いです。



↑ワイヤーメッシュ柵の構造（イノシシ対策用）
基本的に支柱はワイヤーメッシュの両端に1本ずつ、番線は支柱の上下2箇所メッシュを固定する。メッシュの網目の横線を畑側にするのもお忘れなく。

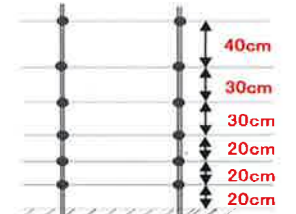
ときにねじ切れるものもダメと覚えておいてください。

◆ワイヤーメッシュ柵の設置場所はどこがよいのでしょうか？

ワイヤーメッシュ柵の設置場所での大事なことは、「法面やその真横を避けること」、「柵の横を人が歩きやすいこと」、「柵の中に川や水路を含めないこと」の3つがあります。法面やその真横に設置してはいけない理由として、雪がなだれてきて壊れる危険性があるから入るイノシシは柵より高い位置にいるため、柵が低いと錯覚します。そ

◆イノシシ・シカ用の電気柵の高さにはどんな意味があるのですか？

イノシシの場合、電気柵の高さは20センチと40センチが最適と言われています。その理由は、イノシシが農地に入ろうとして電気柵の前に立った時、その位置にちょうど鼻があるからです。イノシシは電線などに鼻を近づけて、危険がないかを確認する探査行動を行います。またこの鼻は、厚い毛皮に守られた体より感電しやすくイノシシの弱点です。電気柵を設置する際はこれらを利用



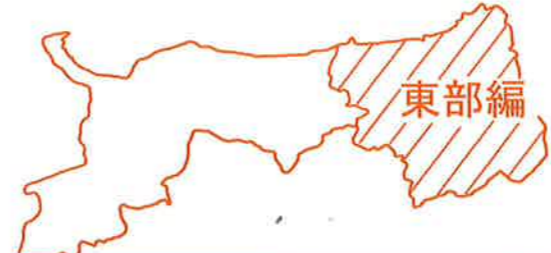
↑電気柵の正しい高さ
下の2本の電線はイノシシ用、上の4本の電線はシカ対策用となっている。

コラム シノとハッカー ~番線を締める道具は何が楽？~

このコラムではワイヤーメッシュ柵の設置で使われる、番線を締めるための道具についてお話しします。柵設置のボランティアに参加するなかで、集落によってさまざまな番線を締める道具が使われていることに気づきました。例えば、シノとよばれる先の尖った棒状の金属の道具を使ったり、ハッカーとよばれる先端部のツメが回転する道具を使ったりします。今回、一番伝えたいことは、とにかくハッカーが便利ということです。シノは番線を巻き締めるのに何回か持ち替えなければなりません。ハッカーは先が回転するおかげで、取手を手首で軽くひねるだけで簡単に縛ることができます。いろいろなボランティアに行きますが、シノよりハッカーのほうが約2倍ぐらい早く縛れました。また、価格も500円ほどお手頃なのでぜひ使ってみてください。



わたし、集落の**魅力**知っています。



学生が感じた集落の魅力と共に鳥取県の集落を一部紹介します。ボランティア希望者は学生人材バンクまでお問い合わせください。

こくふ わじ 国府町 上地

主なボランティア
5月 } 水路清掃
8月 }

↑体を張って水路を塞ぐ'人間ダム'の様子

鳥取県の山奥に位置し、2km続く土堀りの水路があります。主な作業は水路清掃で、土砂や大きな石を取り除きながらきれいにしていきます。作業を終えて水が流れた時は大きな達成感があります。作業後のご飯はとても美味しく、もう一度ここに訪れたいくなります。

上地集落のココがいい！
幻の「人間ダム」が体験できるトコ！

さじ さんのう 佐治町 山王

主なボランティア
8月 草刈り・草集め
10月 文化祭補助

佐治川が流れる自然豊かな山王集落。ここで毎年開催される文化祭は、舞台発表やお餅つき、ビンゴ大会など学生も楽しめるイベントが詰まったお祭りです。この文化祭では、農村16きっぷの学生が毎年漫才をしているとか……気になる方はぜひ山王集落へ！

山王集落のココがいい！
集落が一体となって草刈りをするトコ！

ちず あしづ 智頭町 芦津

主なボランティア
3月 シイタケ植菌
7月 檜木運び
8月 草刈り

↑檜木(ほだぎ)運びの様子

ここではシイタケ栽培が盛んで、1年を通してその栽培に関わるボランティアに参加できます。中でもシイタケの原木を運ぶ、「檜木運び」のボランティアは全身筋肉痛間違いなし。ボランティア後にはシイタケ料理を頂くこともあり、その絶品さに舌鼓を打つこと間違いなし！

芦津集落のココがいい！
シイタケマスターになれるトコ！

鳥取市 湖南地区

主なボランティア
10月 里山整備

湖山池の南西にそびえる箕上(みのがみ)山の麓に位置するのが、湖南地区です。この山は標高297mと決して高くない山ですが、その山頂からは湖山池を一望できます。この景観を保つことがボランティアの主な目的です。大変な作業もありますが、とてもやりがいを感じられます。

湖南地区のココがいい！
山頂からの眺めが素晴らしいトコ！

かわはら さいごう 河原町 西郷地区

主なボランティア
10月 工芸祭り

鳥取県東部の山間に位置する西郷地区。ここでは、地域おこし協力隊の方と地域の方が一丸となって地元を盛り上げています。その取り組みの1つが「工芸祭り」です。今年はコロナウイルスの影響により完全予約制での開催でしたが、多くの人がこのイベントに訪れて楽しみました。

西郷地区のココがいい！
作家の方と直接お話ができるトコ！

やず したに 八頭町 志谷

主なボランティア
6月 梨の袋掛け
9月 梨の出荷作業
10月 } 梨の収穫
12月 }

集落の入り口から樹園地が広がり、梨栽培も盛んな志谷集落。梨生産に関わる主要な作業を体験することができます。収穫した梨を食べるとリンゴ派の人でもたちまち梨派になること間違いなし。梨の魅力を知りたいそのあなた！ぜひ志谷集落へ。

志谷集落のココがいい！
梨を使った絶品カレーが味わえるトコ！

あおや すんず 青谷町 澄水

主なボランティア
7月 } 草刈り・草集め
10月 }

澄水集落は、「澄んだ水」と書くように綺麗な水が印象的などかな集落です。綺麗な水は和紙作りに利用され、この集落の特産物です。主な作業は集落を流れる勝部川の草刈り・草集めです。情緒のある真壁造りの家は、来るものを暖かく迎えてくれます。

澄水集落のココがいい！
集落の雰囲気穏やかで温かいトコ！

けたか えげ 気高町 会下

主なボランティア
3月 芝桜植替え
9月 うぐい作り
10月 うぐい突き

会下集落では日本で唯一「うぐい突き」の文化を一般の方でも体験できます。竹で編んだ漁具で魚を獲るうぐい突きは、去年、県の無形民俗文化財に登録されました。学生は、ここでのボランティアを通して伝統を受け継ぐ大切さに気付けます。また、集落を彩る芝桜も一見の価値アリ！

会下集落のココがいい！
伝統あるうぐい突きの体験ができるトコ！

わたし、集落の**魅力**知っています。



掲載していない集落について.....

ページの都合上掲載していない集落がございます。
また、岩美町横尾の「田植え」、智頭町五月田の「考え地藏祭り」、河原町神馬での「麒麟獅子舞」他、コロナウイルスの影響で2020年度にボランティアが開催されなかった集落は、今回の集落紹介では掲載していません。

こうふ かきはら
江府町 柿原

主なボランティア
7月 草集め

山に囲まれた、長い坂道の先にあるのが柿原集落です。ここではモウソウチクという竹が生茂っており、それを加工した竹製品の生産が盛んです。また、ボランティアに行った学生からは「牛が可愛い!」、「採れたてのトマトが美味すぎる」といった声が聞こえてきます。

柿原集落のココがいい!
学生への思いやりが
ピカイチなトコ!

ほうき ふくなが
伯耆町 福永

主なボランティア
4月 水路清掃
6月 菖蒲園整備
10月 里山整備

福永集落が位置する大山西側から望む山容は「伯耆富士」と呼ばれ、伯耆町の名前の由来になっています。また、春になると菖蒲の花が咲き乱れ、毎年菖蒲祭りが開催されています。菖蒲祭りには、その美しさから県内・県外を問わずたくさんの人が訪れてきます。

福永集落のココがいい!
まるでふるさとのような
安心感があるトコ!

くらのよし おおたち
倉吉市 大立

主なボランティア
6月 草刈り
11月 電気柵撤去

大立集落は倉吉市の中山間部に位置します。集落を流れる志村川の清澄な水と、この水で作られるお米の美味しさが自慢です。‘大田’という苗字が多いのが特徴で、学生との距離が近く、気さくな方ばかりです。集落の方が総出で取り組む草刈後の交流会も学生の楽しみとなっています。

大立集落のココがいい!
四季折々の体験が
できるトコ!

みささ ゆたに
三朝町 湯谷

主なボランティア
4月 里山整備
10月 水路清掃

三朝温泉が有名な三朝町にある湯谷集落。ここでの作業は主に、農業用水路にたまった泥上げです。重たい泥を除いていくのは大変な作業です。しかし、作業中には水路の中に潜む様々な生き物と触れ合うことができ、水が流れると大きな達成感を得ることができます。

湯谷集落のココがいい!
用水路の水門を開ける
楽しさを知れるトコ!

にちなん たていし
日南町 立石

主なボランティア
12月 猪柵撤去

立石集落は島根県との県境に位置します。田畑やその周りの雑木林はかつての美しい里山の原風景を彷彿とさせます。立石集落では耕作放棄地を再生利用したお米作りが盛んです。また、歴史ある「印賀の宝篋印塔(ほうきょういんと)」という有形文化財があります。

立石集落のココがいい!
アットホームな雰囲気
に癒されるトコ!

なんぶ しみずがわ
南部町 清水川

主なボランティア
5月 古代米田植え
8月 草集め
10月 古代米収穫

清水川集落には、大国主を生き返らせたという伝説を持つ清水の泉があります。この泉の水で作る古代米は集落の特産品です。古代米収穫を通してお米作りの楽しさを知ることができます。また、底抜けに明るい集落の方と交流することも、魅力の一つです。

清水川集落のココがいい!
美保子さんの手料理が
絶品なトコ!

ひの べっしょ
日野町 別所

主なボランティア
4月 野焼き
6月 草刈り
10月 猪柵撤去

岡山県との県境に位置する別所集落。稲に日光が当たるようあぜ道の枯れ草を焼き払う「野焼き」は約50年の歴史がある恒例行事です。野焼き後の真っ黒になった山肌は圧巻の光景です。草木が燃えている時の音や様子は迫力があるため、気になる方は別所集落へお越しください。

別所集落のココがいい!
迫力ある野焼きが体験
できるトコ!

なんぶ ほっしょうじ
南部町 法勝寺地区

主なボランティア
11月 えごま収穫

南部町法勝寺ではえごま油の原料である、えごまが栽培されています。学生はボランティアとして、えごま収穫のお手伝いをすることができます。そうして作られるえごま油は、「なんぶの雫」というブランドで販売されており、集落の特産品となっています。

法勝寺地区のココがいい!
えごまのいい香りを存分
に味わえるトコ!



(例) トムくん

- 1. 出身地
- 2. 好きな食べ物
- 3. 好きな作業
- 4. 今年目標

農村16きっぷの学生スタッフを紹介し
ます。広報班は編集後記に掲載して
います。各班の活動についてはP5を
ご覧ください。

学生紹介

渡邊 侑理

- 1. 岡山県
- 2. パン
- 3. 草刈り
- 4. 早めに課題に取り組む



井上 大穂

- 1. 兵庫県
- 2. お寿司
- 3. 水路清掃
- 4. 自炊



河田 真緒

- 1. 山口県
- 2. 湯豆腐
- 3. 水路清掃
- 4. 居心地の良いお部屋づくり



武 瑞葉

- 1. 大阪府
- 2. 水餃子
- 3. 草集め
- 4. 元気で一年



小寺 康太

- 1. 兵庫県
- 2. りんご
- 3. エゴマ収穫
- 4. 時間に余裕を持つ



出口 尚輝

- 1. 大阪府
- 2. スパイスカレー
- 3. 草刈り
- 4. 体を動かす



北川 千晴

- 1. 滋賀県
- 2. 焼肉
- 3. 草集め
- 4. 時間を無駄にしない



西村 花恵

- 1. 広島県
- 2. クリームシチュー
- 3. 草刈り
- 4. 早寝早起き



中尾 里奈

- 1. 大阪府
- 2. さけるチーズ
スモーク味
- 3. 草刈り
- 4. 鳥取を満喫
しつくす



瀧本 ゆりか

- 1. 岡山県
- 2. おからサラダ
- 3. ワイヤーマッシュ
- 4. 英語のスピーキング向上



門脇 尚子

- 1. 鳥取県
- 2. 鶏肉
- 3. 草刈り
- 4. 本を読む



岩崎 桃子

- 1. 和歌山県
- 2. みかん
- 3. 草刈り
- 4. いっぱいボラに行
って地元の人と交
流を深める



交流班

村上 悠

- 1. 大阪府
- 2. すき焼き
- 3. 榎木運び
- 4. 大学生らしい
生活を送る



伊藤 和

- 1. 兵庫県
- 2. チーズ
- 3. ワイヤーマッシュ
- 4. よく睡眠をとる



中原 峻

- 1. 愛知県
- 2. 長ねぎ
- 3. 水路清掃
- 4. 人に優しくする



販売班

和田 友香

- 1. 鹿児島県
- 2. カレー
- 3. 草刈り
- 4. 時間を有効活用する!



神田れんげ

- 1. 鳥取県
- 2. こってりラーメン
- 3. 草刈り
- 4. 週2回はランニング



小林 直登

- 1. 鳥取県
- 2. 鹿肉
- 3. 野焼き
- 4. 槍ヶ岳登頂



奥田 智

- 1. 広島県
- 2. でっかいお肉
- 3. 水路清掃
- 4. もっともっと成長



石井 あゆみ

- 1. 東京都
- 2. かぼちゃ
- 3. 草刈り
- 4. 無病息災



横山 愛未

- 1. 大阪府
- 2. アイスザ・グレープ
- 3. 草刈り
- 4. 生活の質を高める



末永 有美香

- 1. 鳥取県
- 2. ツナ
- 3. 草刈り
- 4. 中国語マスター



井 湖野実

- 1. 長崎県
- 2. ミルクレープ
- 3. 梨の収穫
- 4. 語彙力をつける



垣内 日菜子

- 1. 宮崎県
- 2. チキン南蛮
- 3. シシ柵設置
- 4. 髪の毛を伸ばす



東 麻衣

- 1. 京都府
- 2. 砂糖
- 3. 泊りのボラ
- 4. 24時間働く



長谷川 陽紀

- 1. 兵庫県
- 2. もちもちの餅
- 3. ワイヤーマッシュ
- 4. 集落の方に名前を覚
えてもらう



編集後記

広報班メンバー紹介
1.出身地 2.好きな食べ物 3.好きな作業 4.今年の目標

しみず とろこ
志水 陶子
担当P:【特集】笑顔特集
1.兵庫県 2.ニ日目のカレー
3.水路清掃 4.女子魔き



ふくお あきほ
福尾 明穂
担当P:表紙、裏表紙
1.岡山県
2.アイスクリーム
3.草刈り
4.行動力を身につける



にしだ れいじ
西田 澤司
担当P:【特集】芦津
1.千葉県 2.ビーフシチュー
3.草刈り 4.もう一度アフリカへ



あとかぎ
農村16きっぷvol.24を読んでくださりありがとうございます。
今年広報班の人数が増え、昨年度より特集ページが多い構成となりました！特集ページでは、自分たちが農村16きっぷの活動を通して発見した鳥取県の集落の魅力を詳しく紹介しています。このパンフレットで、少しでも農村16きっぷや鳥取県の集落に興味を持ってくださると幸いです。
最後に、パンフレットの制作においてご協力いただいた皆様に心より感謝申し上げます。

すえなが ゆうき
末永 雄貴
担当P:【集落紹介】
わたし、集落の魅力
知っています。
1.三重県
2.味噌カツサンド
3.文化祭補助
4.今年こそ浦富海岸



あらかわ ささら
荒川 沙夏
担当P:農村16きっぷとは
1.京都府 2.チーズケーキ
3.祭りの手伝い 4.積極性を身につける



よしもと まいこ
吉元 舞依子
担当P:【特集】ボラジはん
1.岡山県 2.カレー
3.草刈り 4.ひとり旅をする



もり こうだい
森 広大
担当P:農村で何するの？
1.鳥取県 2.うなぎ
3.水路清掃 4.友達100人



いのうえ かりん
井上 花凜
担当P:【特集】祭り特集
1.岡山県 2.イチゴ
3.シン柵設置 4.自炊する



はやし ともき
林 知輝
担当P:【インタビュー】
獣害対策について聞いてみた
1.大阪府 2.お米
3.水路清掃 4.酒造を学ぶ



すとう たつや
須藤 達也
担当P:学生紹介
1.山形県 2.カレー
3.草刈り 4.いろいろなことに挑戦する



こがめ ももこ
小亀 桃子
担当P:もくじ
1.愛媛県
2.スイーツ
3.里山整備
4.先を見て動く



みやわきりほ
宮脇 里歩
担当P:編集後記
1.兵庫県
2.アリン
3.梨の収穫
4.腕に筋肉をつける



右記のQRコードから活動の様子を見ることができます！

Instagram



ブログ



Facebook

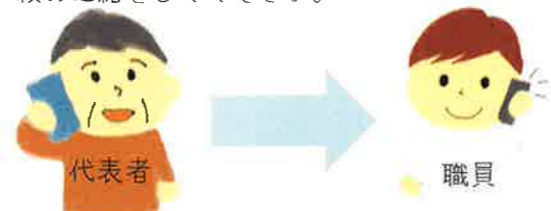


鳥取県内の農山村の皆様へ ～学生と交流してみませんか～

① 当日までの流れ

1 約1～2ヶ月前

集落またはグループの代表者の方は、農村16きっぷ(学生人材バンク)にボランティアの依頼の連絡をしてください。



2 約2週間前

学生が派遣人数や日時、必要なものなどの確認のご連絡をします。



3 当日

安全講習を実施後、作業を開始してください。



4 作業後

慰労会や交流会を通して、地域の方と学生が交流する機会を作っていただくと幸いです。



ボランティアのご依頼やご不明な点がございましたらお気軽に学生人材バンクの窓口までご連絡ください。 連絡先: 0857-37-3373 窓口: 学生人材バンク

② 諸注意

参加は任意での募集になるため、必ずしも希望の人数が集まると保証することはできません。あらかじめご了承ください。

ご依頼は集落やグループ単位からお願いします。
(例) ○ 集落全体の田んぼの手入れ
× 一個人の田んぼの手入れ

参加者の学生はボランティアなので以下のようなお気遣いをお願いします。

(例) 作業後にお昼ご飯を一緒に食べる、交流会など

③ ボランティア

農作業のお手伝い

イノシシ柵設置、草刈り、水路清掃など地域の方だけでは人手が足りない作業をお手伝いします。

イベントの補助

伝統的な祭りごとや行事を集落の方だけで行うことが困難な場合、運営のお手伝いをします。

※記録を残すため、作業中に写真を撮らせていただきます。



そうだ、
農村にいこう！

鳥取県農林水産部農地・水保全課委託事業

鳥取県農山村ボランティア事務局

NPO法人 学生人材バンク

〒680-0945 鳥取県鳥取市湖山町南1-246

TEL : 0857-37-3373

FAX : 0857-37-3374

E-mail : info@jinzaibank.net

URL : <https://www.jinzaibank.net/>

